授業科目名(英文名)	航空電子機械工学特別研究(稲川　直裕)2015 年度 前期入学生用 (Aeronautical, Electronic & Mechanical Engineering Studies)
担当者名	稲川 直裕
学年	1
教科書	■適宜指示します
目的または到達目標	■本特別研究では、社会課題に直結したプロジェクトを設定し、ものづくりとマイクロコンピュータ・電子制御技術を応用する事によって実践的に解決する「産業システム工学」としての一連の技術修得を到達目標としています。
授業内容	■「マイクロコンピュータを応用した社会課題解決型ものづくり」に挑戦し、解決に至るまでの一連の過程を修得します。下記研究開発中のテーマから適正を考慮した上で 1 つを選定し、取り組みます。 ●小型風車用充電監視システム ●防災用小型高機動水中観測ロボット(ROV) ●上肢リハビリテーションロボット ●レーザ測定式小型体積自動計測システム(生命科学分野) ●サービス産業向け駐車場自動管理システム ●温泉施設向け省エネルギー化制御システム ●省エネルギー用ガス発生システム
関連科目	■産業システム工学特論 A または B ■航空電子機械工学特別演習 I および II
受講心得	■在学時に修得した技術の集大成として、社会課題を工学として取り組み、「人間力と専門能力、職業能力を兼ね備え、地域経済社会発展のリーダー」へ成長して頂く為には、単に学業の修得だけではなく、就業への最終修練として「積極性・社会性・協調性・礼儀作法」が特に大切です。当研究室ではこの実践活動として、5S・報連相を推進しており、この心得を持って研究活動に取り組んで頂きます。
課題・質問等の受付方法	■研究室へお越し下さい
授業の形式	■研究室に於ける研究開発 ■実証実験現場等での取組 ■論文作成、学会発表、展示会等に於ける出展活動等
履修上の注意または履修条件	
成績評価の方法	■研究開発活動・実験・論文・発表の取組状況・態度を評価します。
参考文献及び指定図書	■適宜指示します